

2015年9月期 第2四半期決算説明会資料

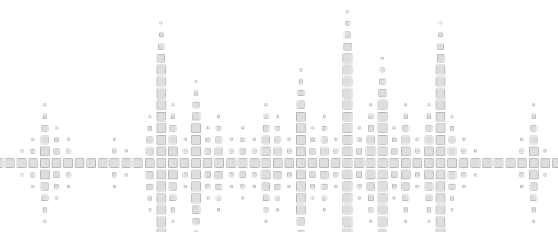
2015年5月18日(大阪)
5月19日(東京)



1. 2015年9月期第2四半期決算サマリー

2. 今後の取り組み

(ご参考資料)



事業セグメント



MES
Measuring Systems

振動シミュレーションシステム
(振動試験装置・複合試験装置)

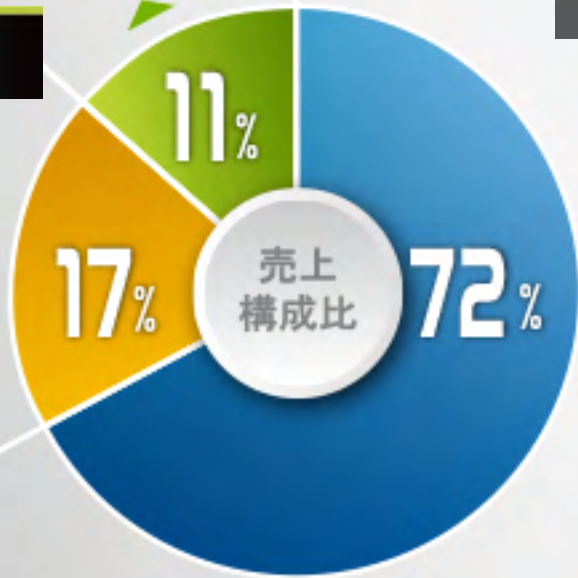
メジャリングシステム



TSS
Test & Solution
Service



テスト&ソリューションサービス



DSS
Dynamic
Simulation
Systems



2014年9月期 現在

IMV CORPORATION



(単位:百万円)

	15/9中間期 実績	14/9中間期 実績	コメント
売上高	5,467	4,346	自動車関連業界を中心に順調に売上が推移し、前年同期比125.8%の増収となりました。
経常利益	1,199	979	増収効果により、前年同期比122.5%の増益となりました。
純資産	4,405	3,555	当期純利益(767百万円)の計上により順調に増加しました。
フリーキャッシュフロー	5	162	営業活動による収入は増加したものの、設備関連の支出が増加したことによりフリーキャッシュフローは減少しました。
売上高経常利益率	21.9%	22.5%	売上構成比率の変更及び、為替差損の影響により低下しました。
自己資本比率	40.0%	39.0%	当期純利益(767百万円)の計上により純資産が増加し、財務安全性がさらに向上しました。
自己資本当期純利益率 (ROE)	18.9%	16.7%	当期純利益(767百万円)の計上により、自己資本当期純利益率もさらに向上しました。

決算概要(連結)



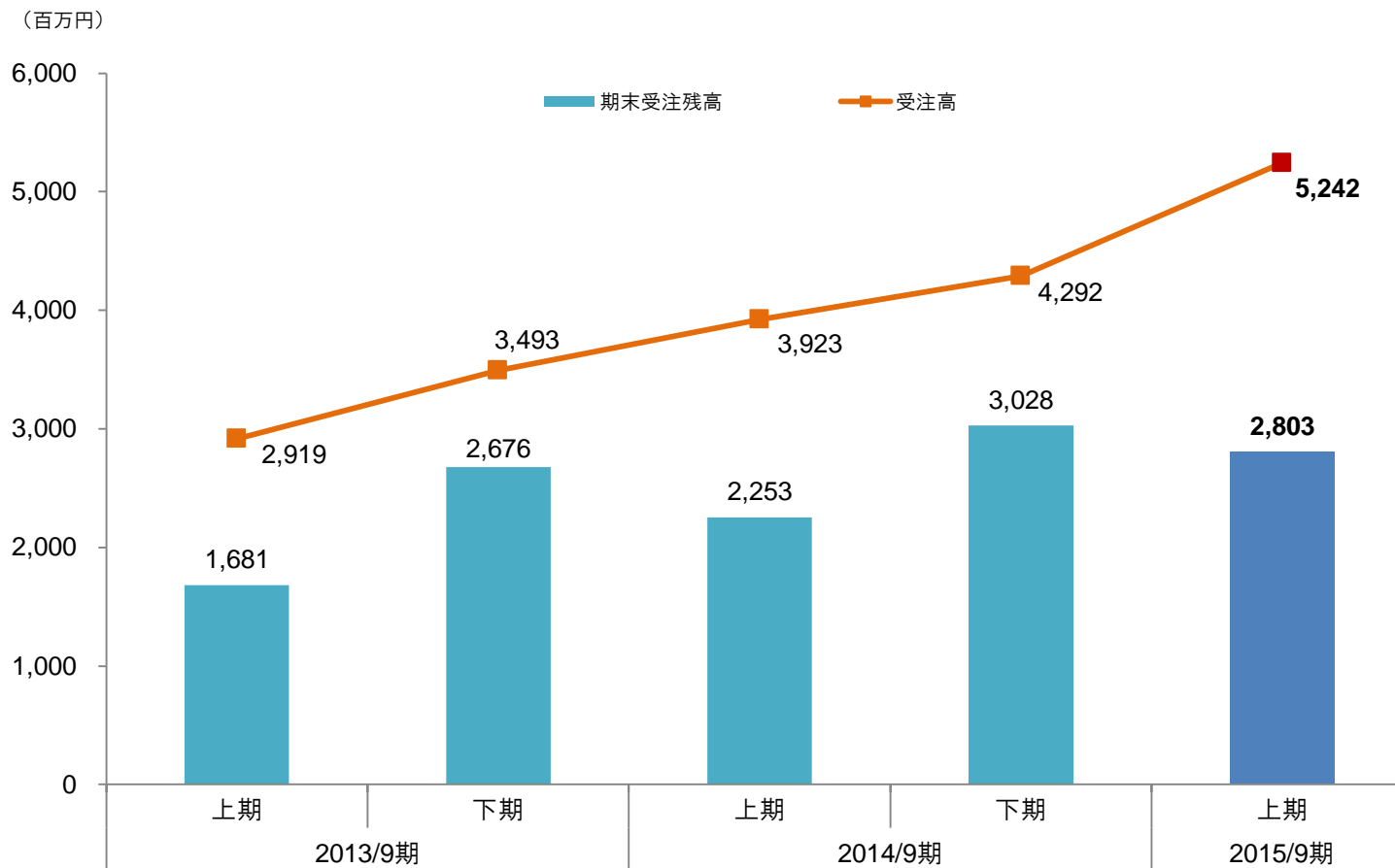
(単位:百万円)

	15/9中間期 実績	14/9中間期 実績	増減額	増減率	15/9中間期 予想	増減率
受注高	5,242	3,923	+1,319	+33.6%	—	—
売上高	5,467	4,346	+1,121	+25.8%	4,800	+13.9%
営業利益 (営業利益率)	1,189 (21.8%)	945 (21.8%)	+244	+25.9%	950 (19.8%)	+25.2%
経常利益 (経常利益率)	1,199 (21.9%)	979 (22.5%)	+220	+22.5%	975 (20.3%)	+23.1%
当期純利益 (当期純利益率)	767 (14.0%)	554 (12.8%)	+212	+38.4%	585 (12.2%)	+31.2%
設備投資額	532	47	+485	+1,027.3%	403	+31.8%
減価償却費	102	102	△0	△0.1%	102	△0.5%
研究開発費	256	202	+54	+26.7%	344	△25.7%
従業員数(人)※	222	218	+4	+1.8%	228	△2.6%

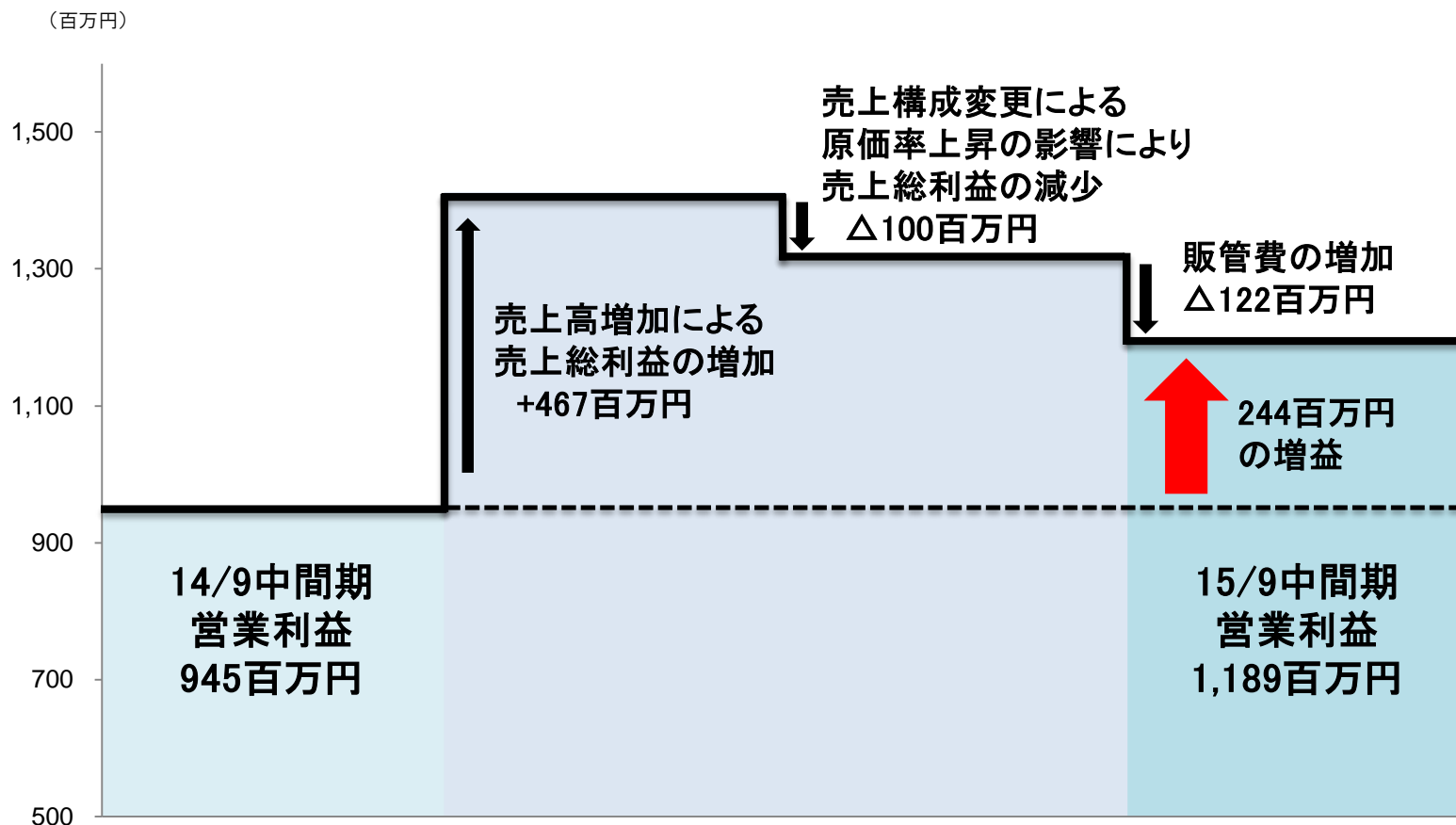
※△は損失、減少を表します。従業員数には、期中平均臨時従業員数を含みます。

売上高は前期比1,121百万円増収の5,467百万円となりました。増収効果により、営業利益は前期比244百万円増益の1,189百万円、経常利益は前期比220百万円増益の1,199百万円となりました。当期純利益は前期比212百万円増益の767百万円となりました。

受注の状況

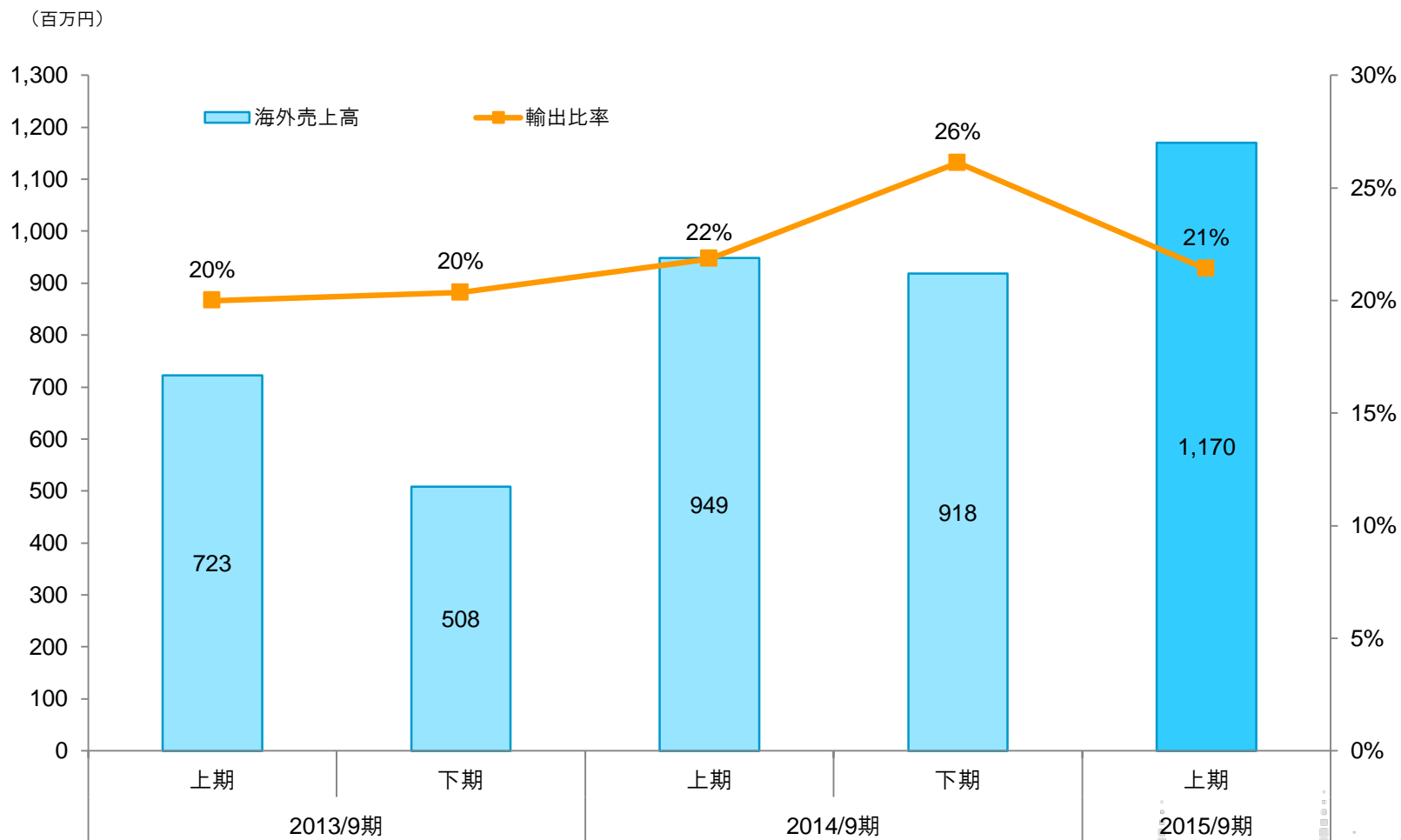


営業利益増減要因(連結)



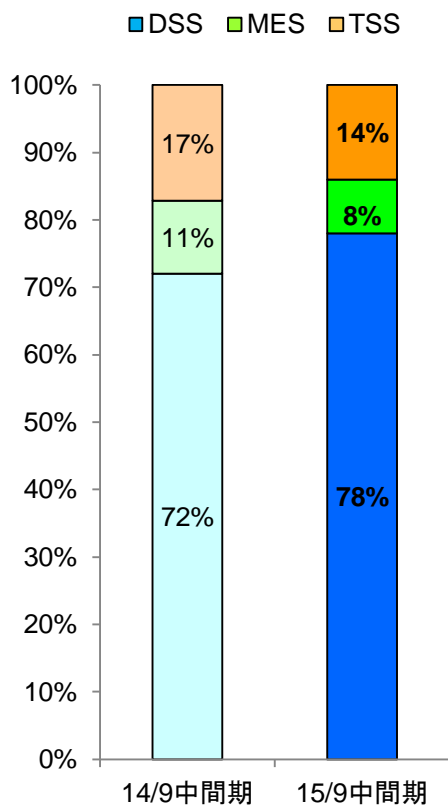
人材確保による労務費の増加、新製品開発による研究開発費の増加等により販管費が増加しましたが、増収による売上総利益の増加が大きく、営業利益は244百万円の増益となりました。

輸出比率の増減

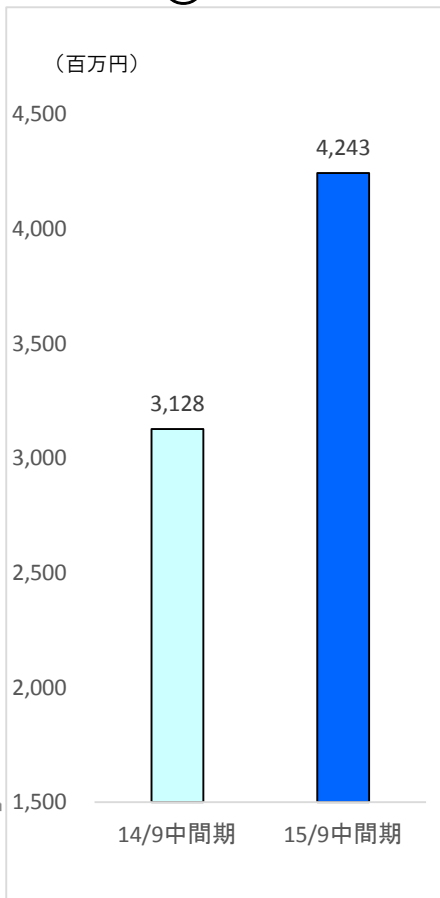




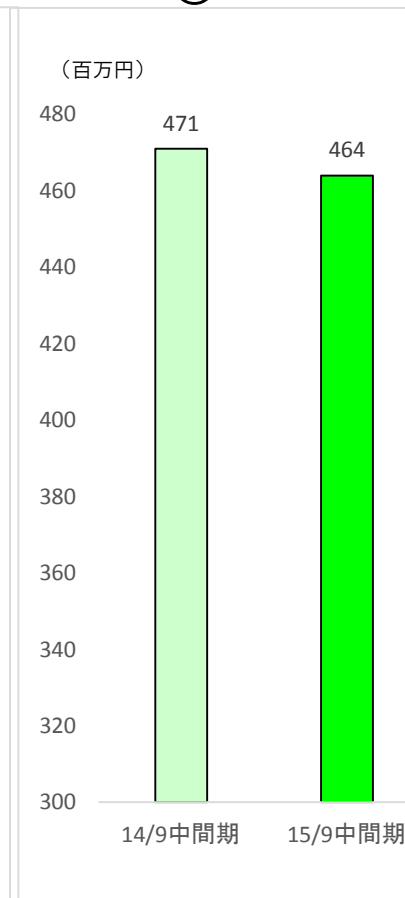
○ 品目別売上構成率



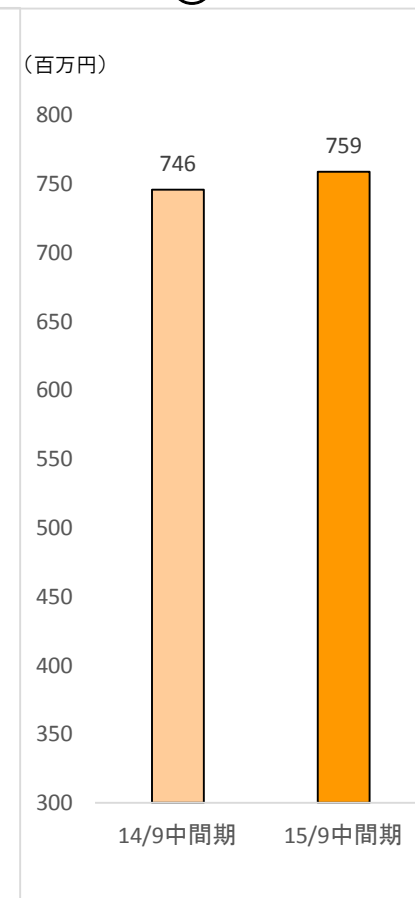
○ DSS



○ MES



○ TSS



DSSの国内、海外売上が増加し品目別売上構成率は78%となりました。また、TSSは順調に中間期における過去最高売上高を更新しております。

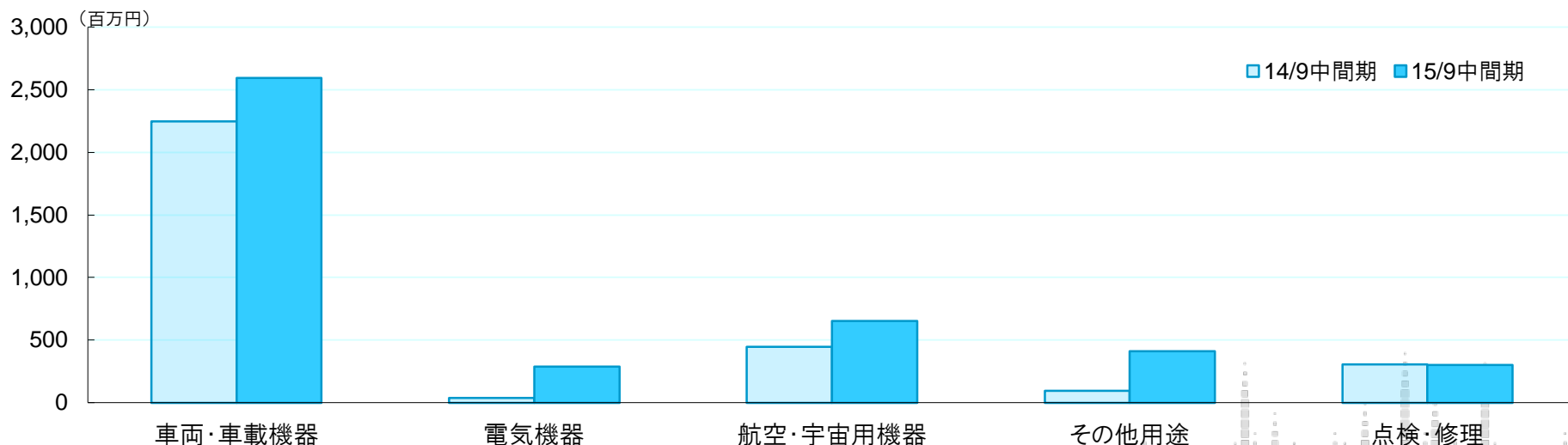
DSS ~概況~



(単位:百万円)

	15/9中間期	14/9中間期	増減額	増減率
車両・車載機器向け	2,592	2,245	+346	+15.5%
電気機器向け	288	38	+250	+658.5%
航空・宇宙用機器向け	651	444	+207	+46.8%
その他用途向け	410	93	+316	+339.8%
点検・修理	299	307	△7	△2.5%
合計	4,243	3,128	+1,114	+35.6%

- 車両・車載機器向け売上は、リチウムイオン電池、EV対応用検査装置仕様の増加に伴い好調に推移いたしました。
- ヨーロッパ及び中国・韓国において車両・車載機器向けのDSS売上も増加しております。
- 航空・宇宙用機器向け売上は、大型案件を計上し、順調に推移しております。



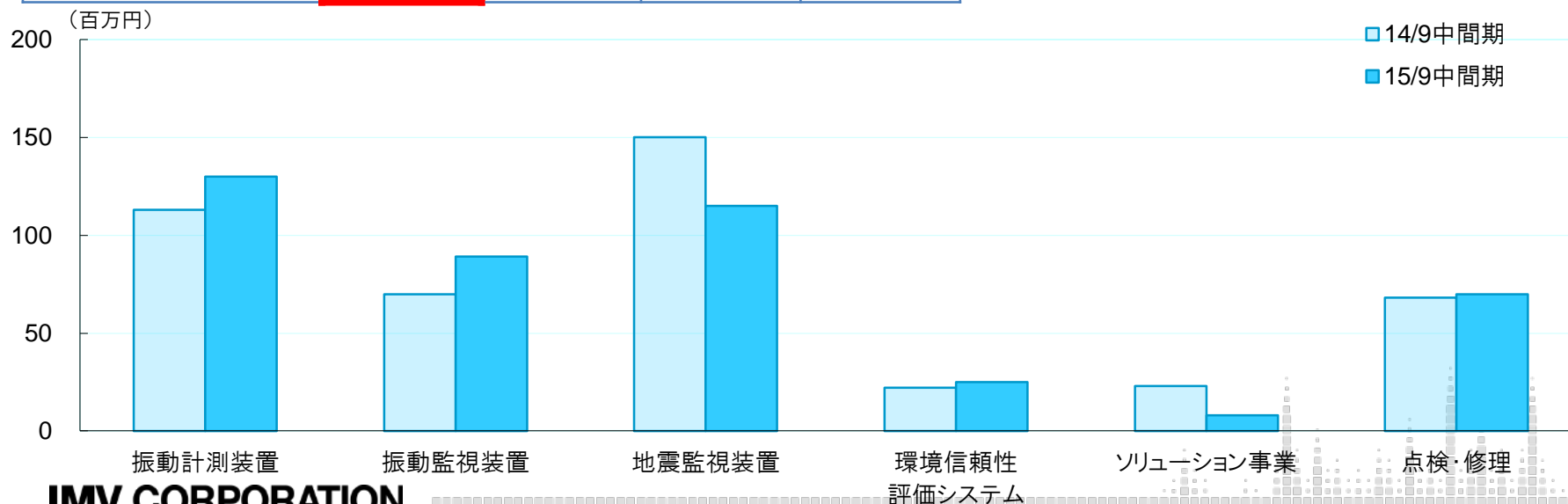
MES ~概況~



(単位:百万円)

	15/9中間期	14/9中間期	増減額	増減率
振動計測装置	130	113	+17	+15.2%
振動監視装置	89	70	+18	+26.7%
地震監視装置	115	150	△34	△23.1%
環境信頼性評価システム	25	22	+3	+14.6%
ソリューション事業	8	23	△15	△65.1%
点検・修理	70	68	+2	+3.5%
子会社外部売上	24	22	+1	+8.6%
合計	464	471	△6	△1.3%

- メジャリングシステムの分野におきましては、中国・台湾への地震監視装置及びフィリピン・トルコでの市場開拓等、販路拡大に向けた活動を行い、また、国内において発電所向けの振動監視装置の販売も順調に推移いたしました。地震監視装置の販売の伸び悩みにより、減収となりました。



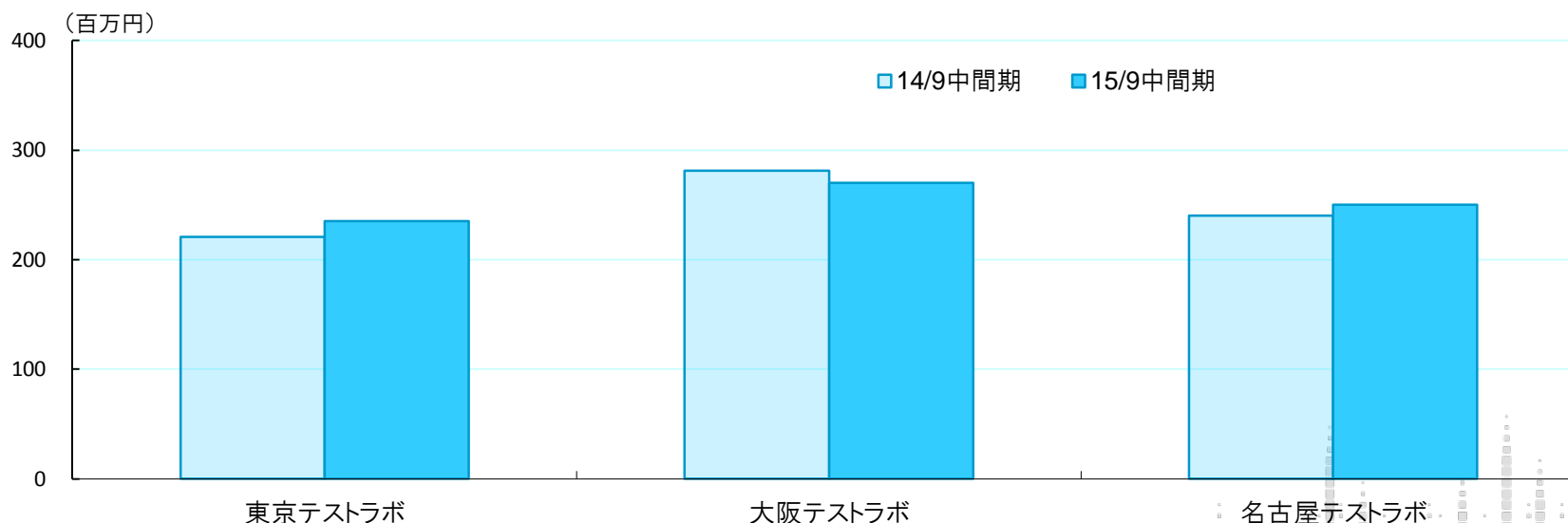
TSS ～概況～



(単位:百万円)

	15/9中間期	14/9中間期	増減額	増減率
東京テストラボ	235	221	+14	+6.6%
大阪テストラボ	270	281	△11	△4.1%
名古屋テストラボ	250	240	+9	+4.1%
子会社外部売上	2	2	+0	+1.5%
合計	759	746	+12	+1.7%

- 東京テストラボは、大型試験機の受託試験が順調に推移。
- 大阪テストラボは、大型試験機の受託試験がなかったものの、鉄道車両用機器向けの試験が順調に推移。
- 名古屋テストラボは、自動車関連業界のH・V・EV関連等の試験が引き続き好調。



業績の見通し(連結)



(単位:百万円)

	15/9期 予想	14/9期 実績	増減額	増減率
売上高	8,300	7,863	+436	+5.5%
営業利益 (営業利益率)	1,250 (15.1%)	1,188 (15.1%)	+61	+5.2%
経常利益 (経常利益率)	1,300 (15.7%)	1,244 (15.8%)	+55	+4.5%
当期純利益 (当期純利益率)	780 (9.4%)	713 (9.1%)	+66	+9.3%
設備投資	458	312	+146	+46.7%
減価償却費	231	205	+26	+12.6%
研究開発費	618	484	+133	+27.6%
従業員数(人)※	233	223	+10	+4.5%
1株当たり配当金(円)※	6.00	6.00	—	—

※ 従業員数には、期中平均臨時従業員数を含みます。

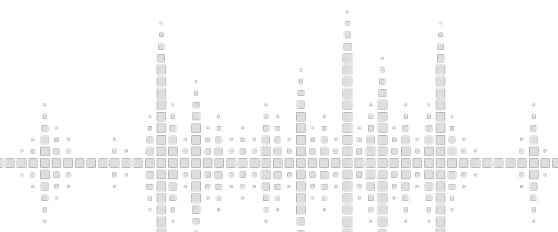
※15/9期の配当金につきましては、2015年12月開催予定の定時株主総会において上記配当金を附議する予定です。



1. 2015年9月期第2四半期決算サマリー

2. 今後の取り組み

(ご参考資料)





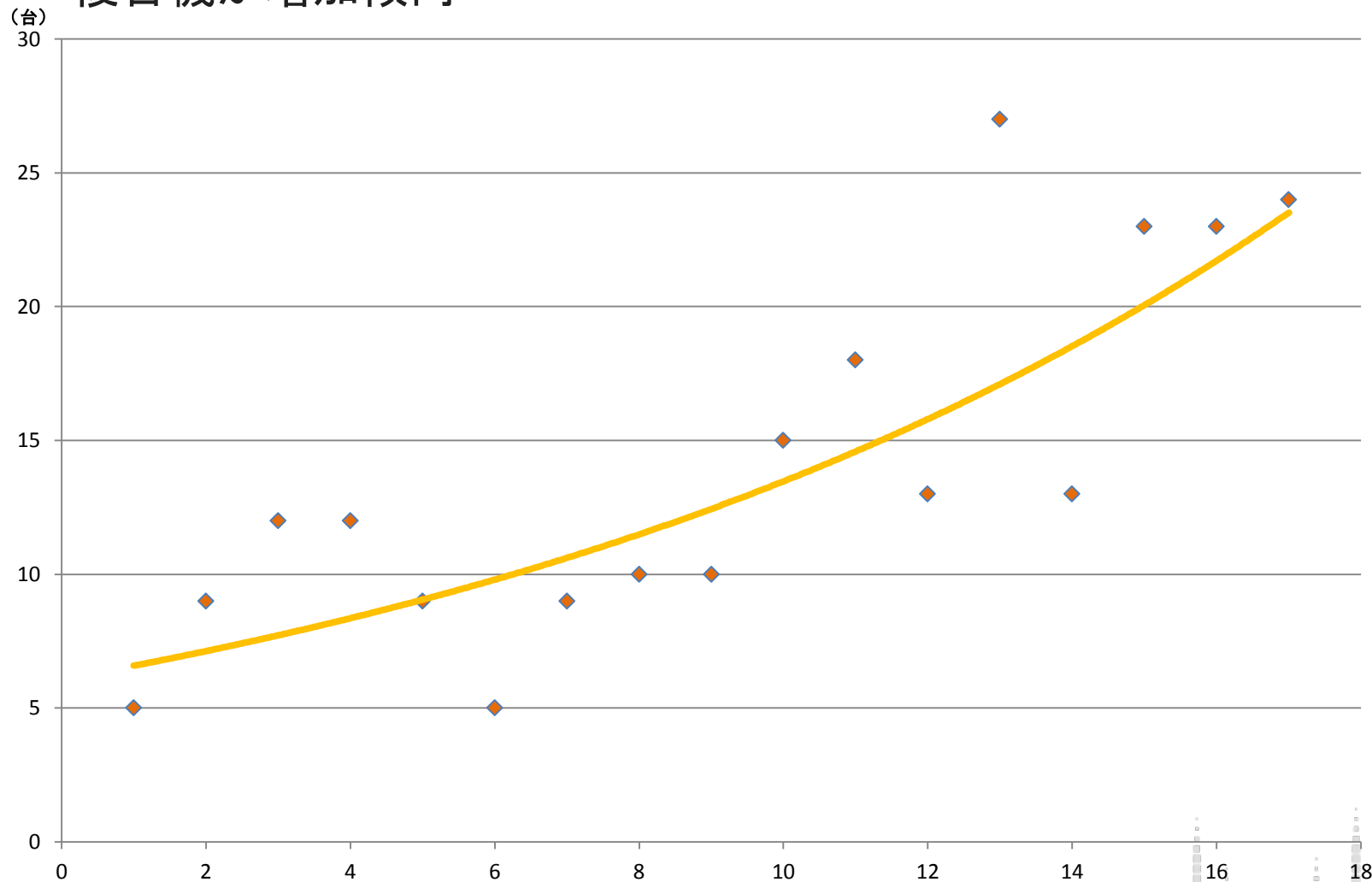
IOTへの取り組み

- 生産面での合理化
Industrie 4.0
- ユーザーサービスサポートの充実





複合機が増加傾向





地震計

- 海外での販売
フィリピン 12台の実績
トルコ 今後
- 水素防爆対応地震計の市場開拓



小型高性能振動計測装置

- 開拓中の市場
エレベーター用感震器
ビルのモニタリング
精密機器類の設置モニタリング



名称:IMV株式会社
東京テストラボ上野原サイト
「高度試験センター」

住所:山梨県上野原市八ツ沢
東京西工業団地

敷地面積:4,967㎡

延べ床面積:2,483㎡(一部2階建て)

操業開始:2015年10月予定



ありがとうございました



代表取締役会長

小嶋 成夫

代表取締役社長

岡本 二郎

経営企画本部長代行

濱里 一也

■ お問い合わせ先

IR窓口：経営企画本部経理部 IR担当 坂本

TEL：06-6478-2565

FAX：06-6478-2567

E-MAIL：imvir@imv.co.jp

<http://www.imv.co.jp>

○免責事項

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保障するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

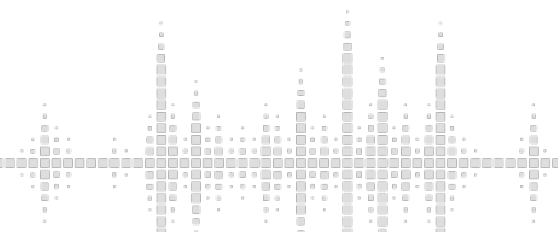
本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。



1. 2015年9月期第2四半期決算サマリー

2. 今後の取り組み

(ご参考資料)



貸借対照表の概要(連結)



(単位:百万円)

	15/9中間期末	14/9期末	増減額		15/9中間期末	14/9期末	増減額
流動資産	7,524	6,295	+1,229	流動負債	5,002	4,766	+235
現金預金	2,295	1,700	+594	仕入債務	1,934	1,355	+578
売上債権	3,616	2,718	+897	短期有利子負債	2,113	2,194	△80
棚卸資産	1,408	1,602	△193	その他流動負債	953	1,215	△262
その他流動資産	205	274	△68	固定負債	1,602	855	+747
固定資産	3,485	3,056	+429	長期有利子負債	1,307	557	+750
有形固定資産	3,231	2,812	+419	その他固定負債	294	298	△3
無形固定資産	27	29	△1	負債合計	6,604	5,621	+982
投資その他資産	226	214	+11	純資産合計	4,405	3,729	+676
資産合計	11,010	9,351	+1,658	負債・純資産合計	11,010	9,351	+1,658

資産の部 : 現預金が594百万円増加し、売上債権は897百万円増加いたしました。

負債の部 : 仕入債務が578百万円増加し、短期有利子負債は80百万円減少いたしました。

長期有利子負債は、750百万円増加いたしました。

純資産の部 : 純資産は676百万円増加いたしました。

キャッシュフロー計算書の概要(連結)



(単位:百万円)

		15/9中間期	14/9中間期	増減額
①	営業活動によるキャッシュ・フロー	527	186	+341
②	投資活動によるキャッシュ・フロー	△522	△23	△498
①+②	フリーキャッシュフロー	5	162	△157
③	財務活動によるキャッシュ・フロー	572	108	+464
④	現金及び現金等価物に係る換算差額	10	17	△6
⑤	現金及び現金同等物の増減額	588	288	+300
⑥	現金及び現金同等物期首残高	1,487	1,111	+375
⑦	現金及び現金同等物期末残高	2,075	1,399	+676

営業CF :税金等調整前当期純利益1,199百万円及び仕入債務の増加586百万円等の増加要因が、売上債権の増加896百万円等の減少要因を上回ったことにより、527百万円の増加となりました。

投資CF :東京テストラボ上野原サイトの設備投資等の有形固定資産の取得による支出528百万円等により、522百万円の減少となりました。

フリーキャッシュフロー:有形固定資産取得による支出の増加により、フリーキャッシュフローは5百万円となり、前年同期比157百万円減少いたしました。

財務CF :長期借入による収入1,000百万円等による増加要因が短期借入金の純減額160百万円及び長期借入金の返済169百万円等の減少要因を上回ったことにより、572百万円の増加となりました。



商号	IMV株式会社 [英文社名] IMV CORPORATION
会社設立	1957年(昭和32年)4月17日
資本金	4億6481万円
従業員数	223名 (2014年9月30日現在 連結)
年間売上高	78億6,359万円 (2014年9月期 連結)
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ市場
証券コード	7760
決算期	9月30日





1957 株式会社国際機械振動研究所(旧社名)を設立

1988 東京テストラボ開設

2005 ジャスダック証券取引所に上場

2011 10月、英国に IMV CORPORATION EUROPEAN TECHNICAL CENTRE を開設
(現 IMV EUROPE LIMITED)

2012 1月、タイに IMV (THAILAND) CO., LTD. (子会社)を設立



IMV EUROPE LIMITED



IMV (THAILAND) CO., LTD.

11月、ドイツに IMV CORPORATION German Sales Office を開設
(現 IMV EUROPE LIMITED German Sales Office)

2013 5月、IMV株式会社 上海代表所を設立



IMV EUROPE LIMITED
German Sales Office



IMV株式会社 上海代表所



[SECURE THE FUTURE]



IMVが見守る未来

IMVは1957年の設立以来、振動問題のソリューションパートナーとしてさまざまな分野と携わってきました。これからも、製品→パートナー→社会に対して、信頼を形にする企業であり続けます。

Future

安全を見つめて未来の社会に貢献します。

IMV work with our customers and investors to secure their future, developing the products, skills and resources that will bring success. IMV appreciate this and work fast to meet our Partners' future needs.

Integrity

誠実で開かれたパートナーシップを大切にします。

IMV treat our customers, suppliers and investors with the highest of integrity, dealing with all our partners in an open and honest manner. IMV work hard to earn and keep your trust.

Reliability

製品とサービス、すべてに信頼を作り込みます。

Our customers use IMV's products to ensure reliability and performance. We build this reliability into all our products and services. IMV will be there when you need us.

Strength

振動技術の世界リーダーとして経営基盤を強化します。

IMV's financial strength means we will be a long-term partner for our customers and able to invest in the research for new products. IMV have the strength in finances, products and people to serve our customers on a global basis. We have the strength to be the World's Number 1 Vibration Test and Measurement Company.

Technology

顧客ニーズに俊敏に応える技術を開発します。

IMV invest substantially in research to understand our Customers' needs and the products to meet those needs. IMV have been the first to market with many new products and technologies and we will continue to lead the market through technology and innovation for the benefit of our customers and investors.